

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:令和6年 10月 17日

事業所名:放課後等デイサービスすまいるい

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	基準となるスペース以上に確保しています。スタッフも増えたため以前と比べ少し狭く感じることもあります	はい17名、どちらともいえない3名、わからない1名	配置を考え、活動に応じて机や椅子を移動しスペースの有効活用をしていきます
	2 職員の適切な配置	基準より多くの職員を配置しています	はい15名、どちらともいえない1名、わからない5名	適切に職員配置されています
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	階段や大きな段差もなく、バリアフリーを徹底しています	はい18名、いいえ1名、わからない2名	スロープや手すりの設置はありませんが、活動スペースはバリアフリー化しています トイレや玄関などに絵カードを貼り付け視覚支援に配慮しています
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日清掃を行い、清潔に努めています ハンドソープでの手洗い、ペーパータオルの使用、アルコール消毒・除菌で衛生面の対策を行っています	はい15名、どちらともいえない2名、わからない4名	今後も子供たちにとって清潔な空間作りと感染予防に努めます
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	日々の申し送り・引継ぎ等で話し合いの場を設け、改善に取り組んでいます		今後も引き続き適切な対応を心がけます
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	第三者による外部評価は行っていません		外部の評価は受けていませんが、保護者や関係機関等の意見は取り入れるように改善していきます
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	外部の講習会・研修会に参加し、その内容を職員に発信しています		研修報告会を開き、研修に行った職員が報告会を行い、職員の質の向上に努めています
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	適切に実施しています 用紙による要望書や面談を実施しています		職員間での意見交換を行い、情報共有しています
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	子どもの発達状況に応じ、個別集団の視点から計画を作成しています		今後も継続して実施していきます
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	個々に応じた具体的な支援内容の記載をしています	はい19名、どちらともいえない2名	今後も継続して実施していきます
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	個別計画に沿った適切な支援を実施しています 保護者や学校の方との面談、モニタリングを行っています	はい19名、どちらともいえない1名、わからない1名	今後も継続して関係機関と連携をとりながら計画に沿った支援に努めます また、対面での面談や電話面談の機会も増やしていきます
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	職員全員で日々の活動プログラムを立案しています 支援の仕方、活動の進め方等共通目標を持って取り組むよう目指しています		今後もご利用者様に応じて必要なプログラムを考え実施していきます
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	利用時間に応じて活動内容・支援内容を変更し、対応しています		利用時間内での個々の支援、集団活動の内容を検討していきます
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	新しい活動を立案し季節に応じたプログラムを取り入れています 内容は発達に応じて変化させています	はい17名、どちらともいえない3名、いいえ1名	ご利用者様に応じて必要なプログラムを考え固定しないように配慮していきます ご利用者様の希望を踏まえながら日々新しい活動を立案しています
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎回、職員全員で話し合いを行い、その日のスケジュールや支援内容について確認しています		今後も継続して職員全員で会議を行い、確認の徹底に努めます
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援終了後または次の日の午前中など、職員全員で話し合いの時間を設けて情報共有しています		今後も継続して職員全員で話し合い、情報共有していきます
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	毎回、集団活動と個別支援の内容を記録し、職員全員が再確認できるようにしています		今後も継続して職員全員で話し合い、情報共有していきます
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的にモニタリングを実施しています		今後も継続して実施していきます
	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	児童発達支援管理責任者や担当者が参加しています		今後も児童発達支援管理責任者や担当者が参加する予定です

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	ご利用者はおりません		
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	ご利用者はおりません		
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	相談支援事業所や保護者、各学校等と連携し、情報を共有しています		今後も円滑な引継ぎの為、相談支援事業所や保護者、各学校との情報共有に努めます
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	高校卒業後の進路について、施設や学校の情報を収集しスタッフ間で共有しています		事業所や学校からの情報を集め、今後の円滑な移行支援に努めます
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	外部での研修会等に参加しています		今後も引き続き必要に応じ積極的に研修会等に参加していく予定です
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	公園遊びや地域の店舗などの外出先で障害のない子供たちと交流する機会が設けられるように検討しています	はい7名、どちらともいえない3名、いいえ4名、わからない7名	地域の秋祭りの見学をさせていただきました他の地域イベントに参加出来るものは引き続き検討していきます
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	近くの公園で地域の子供達と一緒に遊んだり、地域のお祭りを見学したり、地域住民の方と交流していますが、地域住民の招待は行っていません		今後も地域の方との交流を持てるように検討していきます
	保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	必要に応じて説明しています	はい20名、どちらともいえない1名
2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明		個別面談での説明や、送迎時やお電話、お手紙での説明を行っています	はい21名	安心してご利用していただけるようにお電話や送迎時・メールにて説明を行います
3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレントトレーニング等の支援の実施		ペアレントトレーニングは行っていませんが、支援に関しての助言は行っていきます	はい11名、いいえ5名、わからない5名	職員の知識を深め、支援できるようにしていきます
4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底		送迎時に保護者の方と情報共有する機会を設けています また、メールのやり取りもしています	はい18名、どちらともいえない2名、いいえ1名	今後も継続して保護者との連携を取っていきます
5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施		相談があった際には、送迎時やメールでのやり取りまたは面談などで助言を行っています	はい16名、どちらともいえない3名、いいえ1名、わからない1名	今後も保護者が相談しやすい関係を目指します
6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援		感染症対策の一環で現在は中止していますが、3~4ヶ月に1回のペースで茶話会のお知らせをして希望者と交流の場を設けていく予定です	はい9名、いいえ5名、わからない7名	他事業所も入り、保護者会も実施していく予定です
7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応		迅速かつ適切に対応しています	はい12名、どちらともいえない2名、わからない7名	今後も迅速にかつ適切に対応出来るよう、職員一同努めます
8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮		送迎時に今日の様子をお話したり、お手紙、電話、ライン等活用しています	はい20名、どちらともいえない1名	気持ちに寄り添い、今後も安心してご利用いただけるよう情報伝達していきます
9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信		インスタグラムやラインにて保護者の方に活動内容を発信しています	はい18名、どちらともいえない2名、いいえ1名	今後もわかりやすい情報を発信していきます
10 個人情報の取扱いに対する十分な対応		個人情報が含まれた書類は、鍵がかかけられる書庫で保管しています	はい18名、わからない3名	今後も個人情報の取り扱いには十分注意していきます
	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	職員に周知できるマニュアルは作成していますが、保護者には周知していません	はい15名、どちらともいえない3名、いいえ1名、わからない2名	各マニュアルをアップデートしながら、保護者への周知方法を検討していきます
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年2回避難訓練を実施して必要な知識を学び、通報、消火訓練を行っています	はい15名、どちらともいえない1名、わからない5名	今後も継続して緊張感をもって実施します

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止委員会を設置し、年2回会議を行っています 外部研修にも積極的に参加し、職員にも社内研修等で情報共有し、アンケートも実施しています		研修会の内容を職員で話し合い、言葉や行動などにも気配りをしていきます
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	身体拘束委員会を設置し、年2回会議を行っています 外部研修にも積極的に参加し、職員にも社内研修等で情報共有していきます。		今後、身柄拘束を行う場合には適切な対応を行います
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	医師の指示書ではありませんが、保護者からの指示による適切な対応を行っています		必要と思われる場合は医師の指示書の提出を依頼します
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	問題が起きれば速やかに職員会議で話し合い、ヒヤリハットの情報を共有し、再発防止に努めています		今後も職員全員で対応していき、未然に防げるように努めます